

各都道府県・市町村廃棄物主管部(局)長 殿  
廃棄物処理施設管理者・設置者 殿  
廃棄物処理施設技術管理者・同資格者 各位  
一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会 会員各位

一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会

会 長 柳 井 薫

(会長印は省略させていただきます)

## 第41回 廃棄物処理施設技術管理者中央研究集会 オンライン開催のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会の事業推進につきましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では廃棄物処理施設技術管理者（以下、「技術管理者」という。）の資質と社会的地位の向上を図るために、廃棄物処理施設の適正な維持管理に求められる知識、技術の研鑽並びに情報の交流の場として、別紙のとおり標記研究集会を開催することになりました。

本研究集会は、技術管理者とその有資格者並びに廃棄物処理関係者が廃棄物処理に係る法制度及び技術等に関する研鑽を行うことにより、今後の廃棄物処理施設の適正な維持管理の推進、さらには廃棄物処理事業の発展に寄与しようとするものです。

本年度も環境省環境再生・資源循環局のご協力をいただき、以下のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

### 記

■主 催：一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会

■開催日時：令和3年2月18日（木） 13時00分～17時30分

■参加費用（税込）：会 員 2,750円 / 非会員 5,500円

■会 場：オンライン会議（ZOOM）方式により配信します

■主 旨：

第4次循環型社会形成推進基本計画では、廃棄物の適正処理はもとよりSDGsやパリ協定などの国際的な潮流に沿って、経済社会システム、ライフスタイル、技術などあらゆる観点からのイノベーションを創出し、環境・経済・社会との統合的な向上を図ることが求められています。

そこで、本年度は廃棄物処理法制定50周年を迎えるにあたり、廃棄物処理の新たな政策や技術などを紹介し、廃棄物処理の今後の方向性について考えてみます。

■問い合わせ先：

〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目8-1 ユアサ大森ビル6階

TEL 03-6450-0981 FAX 03-6450-0986 E-mail gikankyo-info01@jaem.or.jp

一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会 事務局 担当 羽染・清水

### 個人情報取扱いについて

一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会の、個人情報の保護の方針については、当協会HP (<https://jaem.or.jp/>) をご覧ください。ご記入いただきました個人情報につきましては、本集会の連絡等および当協会の情報提供や当協会の情報提供や案内等に利用させていただきます。

## ■お申し込みとお支払い～ご参加までの流れ

お申し込み方法：技管協 HP よりお申し込み（入力送信）いただけます  
教育・研修のページ [https://jaem.or.jp/?page\\_id=23](https://jaem.or.jp/?page_id=23)

受付確認：技術管理協会より【参加者番号】を記した受付確認メールを順次返信します。  
★【参加者番号】は、お支払いの際及び参加当日に必要となります。

お支払い方法：指定口座 三菱UFJ銀行川崎支店（普通）0095786  
シャ）ハイキブツショリシセツギジュツカンリキョウカイ  
一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会  
★お振込みの際は、振込名義人（お支払い者）の頭に【参加者番号】を入力してください  
★口座名義は入力欄に納まるまででの入力で結構です。

WEB会場へのご招待：  
2月1日（月）以降、WEB会場へのアクセス方法をご案内する招待メールをお送りします

開催当日：受付（接続承認）時間内に招待メールよりアクセスください

## ■プログラム：プログラムおよびテーマは予定であり、変更する場合があります。

時間	講演等の内容
12:00 -13:00	受付（接続承認）
13:00 -13:05	主催者挨拶 会長 柳井 薫
13:05 -13:35	講演1 「一般・産業廃棄物処理施設を核とした地域循環共生圏の構築について」 名倉 良雄 環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 課長
13:35 -14:05	講演2 「一般・産業廃棄物処理施設からのエネルギー利用について」 －地域循環共生圏の構築に向けて－ 羽染 久 一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会 専務理事
14:05 -14:35	講演3 「IoT、ICTやAIの最先端技術の活用による廃棄物処理の現状」 増田 孝弘 一般社団法人 日本環境衛生施設工業会 技術委員長
14:35 -15:05	講演4 「市街地立地の特性を活かした廃棄物エネルギーの面的利用推進について」 神谷 淳一 武蔵野市 環境部 ごみ総合対策課 クリーンセンター係 地産地消エネルギー推進担当係長兼課長補佐
15:05 -15:20	休憩（15分）
15:20 -15:50	講演5 「廃棄物発電電力を有効活用した収集運搬低炭素化モデル事業」 水岡 亜聖 川崎市 環境局廃棄物政策担当係長
15:50 -16:20	講演6 「廃棄物エネルギーを防災拠点へ供給し、災害に備える」 荻原 正樹 ふじみ衛生組合 事務局長
16:20 -16:50	講演7 「廃棄物処理（焼却）における余熱利用（発電と熱供給）の取り組み事例」 齋藤 雅博 (株)市原ニューエナジー 事業推進部兼プラント管理部 副部長
16:50 -17:20	講演8 「地球環境に根差した焼却炉の開発」～地方自立型社会の構築～ 水越 裕介 (株)アクトリー 副社長
17:20 -17:30	閉会挨拶・連絡

注1) 質問は講演終了後のメール受付とし、後日回答します。

注2) 前日にZOOM接続テスト（BGM確認）をお願いします。（詳細は招待メールにてご案内）